



ひかり

＝めざす子ども像＝
心やさしい子
進んで学ぶ子
体を大切にする子

「心の成長」

朝夕の寒さが厳しくなり、冬の訪れを肌でしっかりと感じる季節となりました。

11月は多くの行事や校外学習を実施することができました。読書月間を皮切りに、校内音楽会では、歌唱や朗読、手話、合唱と、各学年で気持ちを一つにして作品を作り上げました。残念ながら、例年のように一同に体育館で集まって見合うことはできませんでしたが、オンラインにて各学年の発表を鑑賞できたことはとても良かったと思います。また、昨年中止となったすすがも祭も、PTA役員の方々が中心となって『ナゾ



トキ大会』を実施していただいたのは、たいへんありがたかったです。子どもたちはとても楽しそうに校内を回っていたのが印象に残っています。



子どもたちの協調性や社会性を育む意味で、学校行事やイベントの持つ意義はとても大きいと考えます。机上の学習だけでは得られない経験や、

他者との結びつきなどを得ることで心の面が成長していきます。コロナの新たな変異株が現れ、今後の状況が気になるころではありますが、これまで通りの感染防止対策を行い、少しでも子どもたちの活動や体験の幅を広げていければと思います。



さて、今月で2学期が終了いたします。ご家庭でもお子さんの学習の状況や放課後の過ごし方等を確認していただき、安全で充実した冬休みが迎えられよう、準備をお願いいたします。

◆「あいさつ運動」について

11月1日(月)～12月3日(金)に、日頃の生活の中で、すぐに実践できる規範意識の育成を目的として、「あいさつ運動」を実施しました。コロナ禍で声を出す機会が減り、あいさつをしなくなっている現状を改善する意味で、

代表委員会の子どもたちが中心となって行いました。気持ちのよいあいさつのポイントを ①相手の目を見て ②心をこめて ③明るく の3つを意識して実施しました。

11月29日(月)～12月3日(金)は、福栄中・塩浜学園ブロックで一斉に「あいさつ運動」に取り組みました。あいさつ運動は終了しますが、引き続きご家庭でもあいさつの声掛けをお願いいたします。



◆杉本生美先生 おめでとう！

4年2組担任の杉本生美先生が、11月18日(火)に市川市教育委員会教育功労者表彰を受賞されました。市川市の教育に長年、学校現場や行政の立場から尽力された功績が評価されました。おめでとうございます。

